

## PRESS RELEASE

株式会社メガハウス  
2026年3月

# 仕事の『好き』も、家族の『好き』も、大切にできる会社へ メガハウスが「TOKYO パパ育児促進企業」に登録

株式会社メガハウス(バンダイナムコグループ、代表取締役社長:佐藤明宏/東京都千代田区)は、「家族との時間も大切にできる働き方」を目指し、東京都が実施する「TOKYO パパ育児促進企業」※1に初めて登録いたしました。

メガハウスでは男性従業員の育児参画を促進するため、育児休業制度の整備と取得支援に取り組んでいます。出生時育児休業や育児休業の取得を推奨し、復職後の短時間勤務制度、ベビーシッター補助、育児と仕事の両立支援も充実しています。さらに、在宅勤務やライフサポート休暇制度を整備し、柔軟な働き方を推進しています。取得事例の社内共有や管理職の理解促進も後押しとなり、この度、「TOKYO パパ育児促進企業」のブロンズに登録となりました。

「育児は特別なことではなく、当たり前の選択肢になるように」——そんな思いで、制度づくりと風土づくりを進めています。

### ※1 TOKYO パパ育児促進企業とは

男性社員が当たり前に育児をし、男女ともに育児と仕事の両立ができる職場環境の整備を進めるための、都内企業の経営者・管理職及び従業員等に向けた東京都による取り組みです。

男性従業員の育児取得率を一定割合達成し、今後も継続して取得を促進する企業を、「TOKYO パパ育児促進企業」として登録し、取得率に応じた「TOKYO パパ育児促進企業登録マーク」を付与しています。

「TOKYO パパ育児促進企業」:<https://www.katei-ryouritsu.metro.tokyo.lg.jp/danseiikukyu/touroku/>

### ◆今後に向けて

時短勤務制度など家庭と仕事の両立を支援する施策を継続し、男女問わず育児休業を取得しやすい環境を整えます。また子供を持つ社員のみならず、全社員を対象にフレックス制度や在宅勤務も継続しており、1週間以上の休暇を取得する「リフレッシュ休暇」制度も継続して運用します。パパ社員の育児休業に関しても制度周知を強化し、対象者への個別案内を実施します。

これらにより、今後も誰もが働きやすい環境を整え、育児休業取得率100%および取得期間の延長を目指します。

メガハウスのビジョンは「好きを極めるファンクリエイト」。

仕事の『好き』も、家族の『好き』も大切にしながら、メガハウスは社員一人ひとりの人生を応援していきます。

【メガハウス公式ホームページ(サステナビリティ)】<https://www.megahouse.co.jp/company/sustainability/>

～メガハウスは、サステナビリティプロジェクト「未来・クリエイション」※2を推進しています。～

バンダイナムコグループ トイホビーユニット サステナビリティプロジェクト

## 未来・クリエイション

※2 「未来・クリエイション」とは

「未来・クリエイション」は、バンダイナムコグループ トイホビーユニットのサステナビリティプロジェクトです。

「自らが楽しみ、できることを探る」「みなさまとともに、ワクワクした笑顔の輪を広げ、持続可能な未来へ」という想いのもと、「安全安心な商品・サービスの提供」「地球環境との共生」「子どもたちへの体験価値の提供」という3つの宣言を行っています。